

小児集中治療における症状カンファレンスの実態調査についてのお知らせ

このたび、筑波大学附属病院救急・集中治療科では『小児集中治療における症状カンファレンスの実態調査』の臨床研究を実施致します。当小児集中治療室では、入院している患者様がより安楽に過ごせるように、小児集中治療室に入室している患者様の痛みの程度、鎮静状況、その他の症状に対して医師・看護師・薬剤師で症状の緩和のための議論を行う“症状カンファレンス”を行なっております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究目的

この研究の目的は、当センター集中治療室にて行われている小児集中治療における症状カンファレンスの効果を明らかにすることです。

② 研究対象者

対象となるのは心臓外科手術後や緊急入院をされた患者様など、当院小児集中治療室で治療を受ける全年齢の患者様です。

③ 研究期間

平成29年6月1日から平成32年2月1日に小児集中治療室に入院する患者様が対象です。

④ 研究の方法

本研究は患者様に直接処置や治療を行うものではありません。通常の診療・治療の中で行われている症状カンファレンスについて行われていることを記録し、そのデータを解析することでカンファレンスの効果としてどのように患者様の症状を緩和する効果が得られているかを明らかにします。

⑤ 試料・情報の項目

調査項目は、個人情報を含まない医学的な情報（年齢、診断名、基礎疾患、鎮静状況、せん妄・疼痛・鎮静・離脱症状、鎮静剤の使用量、集中治療室滞在日数、退室時転帰など）です。

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 救急・集中治療部 講師 下條 信威

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

本研究への参加を希望されない方は以下の問い合わせ先までご連絡ください

⑧ 問い合わせ連絡先

研究に関する問い合わせ先

この研究に関するお問い合わせは、下記の研究責任者までご連絡ください。

研究責任者：筑波大学附属病院 救急・集中治療部 講師 下條 信威

所在地：茨城県つくば市天王台 2-1-1

電話番号：0298967286（筑波大学附属病院 ICU 直通 休日・夜間も対応）